

殿向

製品名 オリオンエアドライヤー

型式 RAX22G

日付 平成23年 2月 18日

承認	審査	作成
		

型 式		RAX22G	
処理空気条件	処理空気量 (50/60Hz)	m ³ /min	3.9 / 4.5
	入口空気圧力 (ゲージ圧力)	MPa	0.69
	入口空気温度		35
	出口空気圧力露点		10 ⁺¹
	周囲温度		32
使用範囲	使用流体		圧縮空気
	入口空気温度		5 ~ 50
	周囲温度		2 ~ 40
	使用圧力 (ゲージ圧力)	MPa	0.2 ~ 0.98
外形寸法 (高さ×奥行×幅)		mm	630×870×240
質 量		kg	44
空気出入口接続管径		B・A	1・25
電気特性	電 源	V・Hz	三相200±10%・50/60 三相220±10%・60
	消費電力 (50/60Hz)	kW	0.73 / 0.89, 0.89
	電 流 (50/60Hz)	A	2.6 / 2.8, 2.7
	電源容量	kVA	1.5
装 置 細 目	冷凍用圧縮機	kW	0.65
	凝 縮 器		フィンアンドチューブ型強制空冷式
	冷 却 器		ステンレスシェル・クロスウェーブフィン方式
	冷媒制御装置		キャピラリチューブ
	容量制御装置		キャパシティーコントロールバルブ
	冷媒・冷媒量	g	R-407C・460
	凝縮器用ファン・モータ	・W	300・25
保護装置	オートドレントラップ		フロート式
	冷凍用圧縮機		過電流継電器
	冷凍サイクル		高圧圧力スイッチ ファンコントロール圧力スイッチ
添付図面	外 形 図		3-SC419-2
	配 線 図		4-SC420
	回 路 図		4-SC421
塗 装 色		マンセル No.	パネル：N5.5, N8.0 操作盤 (ABS)：N8.0
備 考	<ol style="list-style-type: none"> 1 本機は屋内仕様を標準としています。 2 出口空気圧力露点はエアードライヤーの出口空気圧力にて換算した値で入口空気の過飽和水量により変動します。過飽和水を含んだ圧縮空気が流入する場合は手前にドレンフィルターの取り付けをお勧めします。 3 処理空気量の表示値はANRを基準とし「大気圧・32・75%RH」に換算した値です。 4 バイパス配管セットをオプション部品としてご用意しております。 5 遠隔操作端子付 (無電圧) 遠隔操作側での運転・停止スイッチはオルタネイトタイプ (無電圧) のご使用をお願いします。 		

消耗部品

点検交換部品（点検時の消耗状態に応じて交換する部品）

No.	部品名称	部品番号	個数/台	点検時期	交換判定基準
1	圧力スイッチ (ファンコントロール用)	0A001099010	1	4年毎	異常ある場合
2	オートドレントラップ FD6-G3	FD6-G3	1	作動確認時 (毎日)	
3	ボウル組立	83000012220	1	および	
4	Oリング(5個入)	83000012200	1	分解清掃時	
5	スクリーン	83000012210	1	(1週間毎)	

交換時期は、使用状況（周囲温度、設置環境等）により異なりますので、目安としてください。

主要部品の保全周期（使用状況によっては、交換の必要性が発生する時間の目安）

No.	部品名称	部品番号	個数/台	保全周期
1	冷凍用圧縮機	0A000385020	1	20,000 時間
2	ファンモータ	0A000579000	1	

保全周期は設置環境等により異なりますので、必ずしも時間通りに交換する必要はありませんが、異常時は交換修理をお願いします。

製品保証

1. 保証内容

万一保証期間内に当社の明らかな責任によって故障が発生した場合は、下記により無償で修理致します。(注)日本国内で使用する場合に限りです。

但し、適用除外項目については実費御負担をお願い致します。

(代替部品輸送料 及び サービスマン移動費用等を含みます)

2. 保証期間

お買い上げ後、

(1) 冷媒回路 : 2年間 但し、稼働時間 10,000 時間まで

(2) 電気回路、空気回路、他 : 1年間

3. 適用除外項目

(1) 消耗部品。(点検 及び 定期交換部品)

(2) 取扱不注意、誤った使用・管理による故障。

(仕様範囲外・取扱説明書以外での使用、異常な環境条件での使用等)

(3) 火災、浸水、落雷、異常電圧等、不慮の災害による故障。

(4) 当社 又は 当社指定サービス業者以外での修理、改造に起因する故障。

(5) 使用中に生じた傷や劣化等、外観の変化。

(6) 腐食性ガス、有機溶剤、化学薬品溶液等の雰囲気及びこれらが付着する可能性のある環境下での使用による製品腐食に起因する故障。

(7) 故障に起因する二次損害。

(製品を使用できなかったことによる損失、不便さ、商業損失等の付随的 または結果として発生する損害等)

(注) 故障、事故等が生じた場合は、必ず機種名、製造番号を購入先へご連絡ください。

4. 用途限定

(1) 本製品を重要な設備に適用する際は、本製品が故障しても重大な事故や損失に至らないように、バックアップやフェールセーフ機能を設備側に設けてください。

(2) 本製品は、一般工業向けの汎用品として設計・製造されています。従いまして、下記のような用途は保証適用外とさせていただきます。ただし、お客様の責任において製品仕様をご確認のうえ、必要な安全対策を講じていただく場合には適用可否について検討致しますので、当社までご相談ください。

原子力、航空、宇宙、鉄道、船舶、車両、医療機器、交通機器等の人命や財産に多大な影響が予想される用途

電気、ガス、水道の供給システム等、高い信頼性や安全性が要求される用途

